

令和8年度国際関係学部総合型選抜（第1期・第3期・第4期）

探究型プレゼンテーション方式について

探究型プレゼンテーション方式の試験内容は、下記のとおりとなります。

記

1 試験形式

受験生1名がプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションは、「課題論文テーマ」に基づいて作成した「課題論文」及び「探究活動報告書」の内容になります。課題論文のテーマは、第1期は8月1日（金）、第3期・第4期は10月1日（水）に公開されます。

2 試験の流れ

①係員の誘導に従い、試験教室の指定の場所に移動し、5分間でプレゼンテーションの準備をします。

②10分間で自己紹介（出身高校、氏名、志望動機等）と課題論文に基づくプレゼンテーションをします。

※プレゼンテーションに動画を使用する場合、合計1分以内であれば使用可能です。

③質疑応答を5分から10分間行います。

④質疑応答終了後、5分間程度で片付けをして退室し、終了となります。

3 評価項目

理解力、客観性、独自性、表現力、構成、態度、姿勢等

4 当日の持ち物

受験票、筆記用具、プレゼンテーション資料（パソコン・USB データ・発表用の原稿、図・表等を記載した紙等）を必ず持参してください。

データファイルは、**USB メモリまたはポータブルSSD**に保存し、ご持参ください。

ソフトは「Microsoft パワーポイント（拡張子.pptx）」「PDF ファイル（拡張子.pdf）」のみに限定いたします。

5 大学で準備できるもの

ご自身のパソコンを使用する受験生用に、本学部でもプレゼンテーション資料投影用の接続コネクタ（HDMI,USB-C,VGA）を用意いたします（ご持参いただいても結構です）。ホワイトボード（黒・赤・青のマーカー）の使用も可能です。

本学部のパソコンを使用してプレゼンテーションを行う場合の環境は、OS は Windows11、使用できるソフトは、Microsoft Office Professional 2024（PowerPoint 2024）です。

6 その他

個人プレゼンテーションは、すべて日本語で表現、発表してください。

以 上